

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	精神看護学援助論 I	1 (30)	2 年前期	福嶋太志・永山 格 外部講師 実務経験あり
科目目的	1. 精神医学の診断・治療を理解する。 2. ケアの人間関係を理解し、精神看護に必要な治療的関与技術を習得する。			
科目目標	1. 精神症状と診断の分類を理解する。 2. 精神科での治療を理解する。 3. ケアの人間関係を理解する。 4. 関係をアセスメントすることの意味と方法を理解する。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 精神症状と診断の分類	1) 精神を病むことと生きること 2) 精神症状論と状態像 (1) 思考の障害 (2) 感情の障害 (3) 意欲の障害 (4) 知覚の障害 (5) 意識とその障害 (6) 記憶とその障害 (7) 局在症状 3) 精神障害の診断と分類 4) さまざまな疾患と障害 (1) 統合失調症 (2) 気分 (感情) 障害 (3) 神経症性障害、ストレス関連性障害および身体表現性障害 (4) 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群 (5) パーソナリティ障害 (6) 器質性精神障害 (7) てんかん (8) 知的障害 / 精神遅滞 (9) 心理的発達の障害 (10) 小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害 (11) 心身症	8	講義	永山
2. 精神科での治療	1) 身体療法 (1) 薬物療法 (2) 薬物以前の身体療法 (3) 電気けいれん療法 2) 精神療法 (1) 支持療法 (2) 表現療法 (3) 洞察療法 3) 行動療法およびリラクゼーション (1) 行動療法 (2) 認知療法 (3) 社会生活技能訓練 (4) 自律訓練法 (5) バイオフィードバック 4) 環境療法・社会療法 (1) 作業療法 (2) リハビリテーション 5) 精神療法 (1) 個人精神療法 (2) 集団精神療法 (3) 認知行動療法 6) 集団精神療法 7) 家族療法	8	講義	外部講師
3. ケアの人間関係	1) ケアの前提 2) ケアの原則 3) ケアの方法 4) 関係のアセスメント (1) プロセスレコードの活用 ① プロセスレコードを用いたアセスメントの実際 ② ロールプレイ・プロセスレコードの実際 ・ロールプレイ・プロセスレコード ・プロセスレコード検討会	12	講義	福嶋
4. まとめと試験		2		
テキスト／その他の教材	系統看護学講座「精神看護の基礎 精神看護学 [1]」(医学書院) 系統看護学講座「精神看護の展開 精神看護学 [2]」(医学書院)			
評価方法	筆記試験 (福嶋 50点・永山 30点・外部講師 20点) とレポートなどから総合的に評価する。			